

## Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて!～

新型コロナや世界情勢の悪化などで値上げラッシュが続く中、薬価は下げられ、薬の供給不安に改善の兆しが見えない状況です。そんな中、MR認定センターが2026年度から6年制薬学部の子以外に、生命科学系などの理系学生やその他のMR職を希望する一般人にも受験機会を拡大することを発表しました。併せて、6年制薬学部の4年次までの学習内容のレベルになるとの見方も示しています。

人気の職業であるMRですが、03年には5,850人いたMR認定試験受験者数が、21年は1,483人、22年は1,232人と減少傾向にあります。また、大手メーカーの早期退職が実施され、MRの総数が5万人を切るという話も出ています。そんな状況での発表であり、驚かれた人も多いことでしょう。

ただ、「薬学部4年次までの学習レベル」というのは、一般人が学習するにはなかなか難しいレベルです。MRは文系出身の人が多いのですが、もしかすると、今後は理系出身者の採用にシフトしたいという考えがあるのかもしれませんが。新型コロナをきっかけにさまざまな業界が流れを変えています、特に製薬業界は激変しているのだと、あらためて感じました。

第108回薬剤師国家試験は2月18～19日に行われ、合格発表は3月22日となります。暗い話題が多い中ですが、試験に合格した“新薬剤師”たちとともに、明るい未来を築いていきましょう。

メディセレスクール ファウンダー 児島 恵美子